



Dr. Lesley Allport

## 子どものインタビューのための研修

令和 7 (2025) 年 2 月 3 日 (月)

- ★ 午前 10 時～午後 5 時 (休憩あり)
- ★ 大阪弁護士会館 12 階 1205 号室



講師 レズリー・オールポート博士

### プロフィール

レズリー・オールポート博士は 27 年にわたる長いキャリアを持つ調停人・調停人養成トレーナー。1980 年代には家事事件の調停人として活動し、特に特別支援教育や障害者調停の文脈で、新たな分野の開拓に携わってきた。家族内の紛争、職場での紛争を調停し、コミュニティ調停の経験を持ち、国境を越えた家族紛争や親による子の奪取事件の調停のための訓練を受けた。

18 年前から調停人の養成を始める。スーパーバイザー、子どもと直接関わるメディエーター、一般的な継続的専門能力取得のための研修に加え、基礎コースを提供している。

2005 年に調停の欧州修士課程を修了し、その一環として調停に特化したスーパービジョンのモデルを開発した。2016 年、バーミンガム・ロー・スクールで博士号を取得。

### プログラム(予定)

- 10:00-11:30 イントロダクション
- 11:45-13:00 子どもと話をする
- 13:00 昼食休憩
- 14:00-15:30 子どもにフォーカスした調停
- 15:45-17:00 親との協働

- 大阪弁護士会の会員は 10:00～13:00 までのプログラムを受講することにより研修単位 (3 単位) が取得できます。

### ご案内

両親の離婚は子ども達にとって大きな負担となります。子ども達ができるだけ健やかに過ごせるよう配慮が求められる一方で、子の親権や監護をめぐる話合いの場面では、子どもの気持ちや意見を聞き取る必要が出てくる場合があります。

この度、大阪弁護士会では、イギリスの Dr. Lesley Allport 先生をお招きし、子どもの気持ちや意見を話合いに反映する方法や、子どもの年齢に応じた子どものインタビューの在り方に焦点を当てた研修を開催します。

子どもの代理人になられる方はもちろん、子どもの気持ちや意見はどのように聞き取り、話合いに反映させるのかに興味のある方は、ぜひご参加下さい。

- 主催 大阪弁護士会 (国際/家事法制/子どもの権利委員会)  
レズリー・オールポート博士は、東京国際大学小田切紀子教授(心理学博士)の招聘により来日され、講師料は大阪弁護士会の委員会予算と小田切紀子教授の科研費により賄われます。
- 対象 弁護士、調査官、和解あっせん人候補者、その他
- 人数 30 人 ■ 言語 英語 (サマリーを日本語に通訳します)
- 費用 大阪弁護士会会員 無料 / その他 5,000 円 (税込)

### 事前申込をお願いします (締切 2025 年 1 月 24 日)

お名前 (漢字)		
お名前 (ローマ字)		
ご職業		
ご所属		
大阪弁護士会の会員	<input type="checkbox"/> 会員である	<input type="checkbox"/> 会員でない
電話番号		
Email		

- 申込・問い合わせ先 大阪弁護士会国際委員会担当事務局 達山  
Email : [m-tatsuyama@osakaben.or.jp](mailto:m-tatsuyama@osakaben.or.jp) FAX : 06-6364-0678

- FAX もしくは下記 URL・二次元コードからお申し込みください。

URL : <https://form.gooker.jp/Q/auto/ja/obakokusai0203/obakokusai/>



※大阪弁護士会会員の方は、図書利用カードをご持参ください。入室時、退室時の 2 回、出席登録が必要です。

※開始 10 分以降の入場、研修終了予定時刻前の退場(研修が終了予定時刻前に終了した場合を除く)、研修開始から研修終了予定時刻までの間の合計 10 分以上の離席は、受講としてカウントされませんのでご注意ください。

※本プログラムは会場のみで実施し、WEB 配信はありません。